

日銀の視点

今年の夏休みシーズンは、当県でも新型コロナウイルス感染症が急拡大し、社会・経済活動への制約が強まりました。当県の景気は、海外経済回復などを背景とした生産の増加などから基調としては持ち直しつつありますが、観光関連産業などでは、回復期待に水を差された形となっており、まいりました。個人的にも、この時期に国営ひたち海浜公園、袋田の滝、筑波山などの当県有数の観光スポットに足

日銀水戸事務所長 上野 淳

オンラインで日銀見学

を運ぶことを楽しみにしていましたが、これがかかわず、残念でなりません。

このような中、せめてもというこで県内観光地などのウェブサイトを訪れると、魅力的な動画などが多数ありま

した。例えば、国営ひたち海浜公園の「4K動画」や「360度バーチャルツアー」では、季節とともに色が変わっていく、丘いっぱいのコキアの美しい姿を、鮮やかな映像で楽しむことができました。

大子町観光協会のサイトでは「袋田の滝 NOW」として、最近の滝の様子の写真が紹介されており、迫力とともに涼し気な雰囲気味わうことができました。「おうちで楽しむ水戸芸術館」では、水戸室

内管弦楽団の過去の素晴らしいコンサートの動画を楽しましました。いずれも、生で見聴きした場合の感動には比べるべくもありませんが、「ぜひ現地に行きたい」と思わせるのに十分です。

私も日本銀行のウェブサイトで、誰でも無料でご覧いただける「おうちで、にちぎん（オンライン本店見学）」を提供しています。本店本館は、日本人建築家（辰野金吾）による最初の国家的近代建築

で、1896年に竣工、1974年に国の重要文化財に指定された建物です。その内部の地下金庫や旧営業場などに3D・VR映像で自由に訪れることができます。その前に「本店見学のみどころ（動画）」で全体のイメージをつかんでいただくよりスムーズかもし

れません。馬の水飲み場（馬車）が利用されていた時代の名残、昔使われていた総裁の椅子なども探すことができますので、ご関心をお持ちの方はアクセスしてみてください。観光や外食については、ワクチン接種の進展などにより感染症の影響が和らいでくれば、抑えられていた需要（ペントアップ需要）の顕在化が期待されます。今後の県内経済を見ていく上では、その時期・程度や、輸出・生産の増加の持続性、商品市況高騰の影響などを注視していきたいと考えています。

（次回は10月9日掲載）